

	補 保金 償 証は	得 農 与 は ^ペ 金 業 以 源 パ		やべ金住例に	る必っよ要素	で還なす	お望プとれさべて	ご使利	成 に 新 至 し	れ言う	へす づけ	
	きしています。 金額が5000 さしています。	ありません。たるりません。ためりません。たの保険金	ヽださい	できるようにし, できるようにし,	満足していただが、そうが、ころで	乍った。いんで つばさ』」などの 外語学研修」「機	ショークどい・知知していた。こうしたメーロの、別枠で「	可見ざみる。当然のこともようの。	込み、郵送で書 しる手続きより	できるように改	パソコン上にダ	
氷河期の生き残りオショロコマ。日本では北海道の沢の上流部だけに生息する (大雪山系・ユニ石狩岳)=写真家・田村 允人氏撮影	と の 突 円 を 参 学 を お 考 金 超	だし、受取だし、受取	()	たい。		は写真を多 図ページを	相談会」「海	りの方法も	も、一段と	電話で申し	ウンコード 続き書類を 証人変更な	

「君とつばさ」には、未来

この機関紙のタイトル

の若人が学舎を

旅立った。うま 後にして社会に

く飛び立ってほ いと願ってい

うむった。学ぶべきは、適 どほどの欲望が持続的な繁 度な競争のもと、勤勉とほ は、一方は強欲により、もう かなく、怠惰が蔓延したた想は高邁だが競争原理が働 適度はなかなか実践では難 栄をもたらすともいえる。 運悪く旅立ちに乗り遅れて 化している。このようなな ある▼景気は世界的な同時 家の多くが市場経済の仲間 のである▼かつてベルリン 国の住宅バブルは、つきつ を続けてほしい▼今回の不 野を広くもってチャレンジ から、自己研鑽に励み、視学生には忍耐力があるのだ の多くの企業にも激震が走 不況の様相を示し、わが国 り、旅立ちへのエールでも 起因する▼つまり、両体制 のに体制が崩壊したことに くりをしたが、それは、理 の壁が崩壊し、共産主義国 于も借り手も欲が深すぎた こされたもの。いわば出し こ承知で利殖を求めて投機 めれば、いつかははじける 況の元凶といわれている米 **人切にしてほしい。逆に、** か無事に旅立てる人は本当 ッセージが込められてお てほしいとの奨学生へのメ に幸運であり、この幸運を に向かって大きく羽ばたい しまった人は、もともと奨 方は怠惰により痛手をこ に興じたことにより引き起 いが、身の丈にあった生 雇用環境は日増しに悪

旅立ちへの言葉としたい。

活をするように、と理解し

が談 成生やて	君 と つ ば さ	2009.3.1 (2)
7 月 の 大 分 皮 大学生、保護者の相談会」の平 に応じる「高校奨学 し会う時間がとれないこ になじる「高校奨学 した相 たで開催県 たし合う時間がとれないこ したり、大分皮 したり、 には時間的制約 には時間の制約 にないら、補完を目的として にないら、補完を目的として したる時間がとれない たい たいら、補完を目的として したっち時間がとれない たい たい の たのが相談会。参加す たい たい たれ たい たれ たの たれ たれ たの たれ たれ たの たれ たの たれ た た た た た た た た た た た た た	P	にのコンクロートになったいたた。 に通う林浩奈が、小学5年生の女 しんで審査をパスした際に もらった図書券を育英会で の城西小学校に通う林浩奈が 総合開発 たる開発 たるのコン たるのろうた のが たるの子は、 た に 通う林浩奈が たる。 たるのコン たるのコン たるのコン たるのコン たるのコン たるのコン たるのコン たるのコン たるのコン たるのろうた でのろうた のが たの一 たろうた でのろうた でのろうた でのろうた でのろうた でのろうた でのろうた でのろうた でのろうた でのうた でのろうた でのろうた たる。 たるの たるの たる。 たるの たるの たるの たる。 たるの たる。 たるの たる。 たるの たるの たる。 たるの たるの たるの たるの たるの たるの たるの たるの
一 で 日 程 次 の 通 で の 日 程 次 の 通 で の の の の の の の の の の の の の	ともに、エネルギー問題・ 環境問題に対する理解と関 管で開かれ、今年度で20回 目を迎える。 日を迎える。 「おまかせ横断くん」。信 らせるで、横町くん」。信 ちって車のドライバーに知 らせるで、横町くん」。信 作品製作の動機は、杏奈	一 「 な 帯 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本
		たい思いからだった。 したい思いからだった。 りールの今年度の応募総
奨学金、学生寮など次々に熱心な質問 受ける(昨年度の大阪会場で)	を C 金 深 突 生 に中 を る 用書書 学 学 活 気 飯 を 金 金 状	た *横新くん,の「光惑知 た *横新くん,の「光惑知
第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	中の旗を	リー部門で審査委員長特別 くると、希さんは目を細め る。 。 林家は、昨年度もファミ
	ほとんど何も取り上げられ ないということである。確 ないということである。 た痛ましいのである。わが国で た痛ましい事件を少なから た痛ましい事件を少なから た痛ましい事件を少なから	障害者の幸せは 環境作り不可欠 大阪府大平翔士光 私には障害者の伯母がい る。ここ数年、症状が悪化 し、家族の介護が必要不可 欠となっている。その症状を が放映される。その症状を が放映される。その症状を はじめ、どんな不利益があ るかなど、さまざまな面か ら取り上げている。しかし ひとつ、いつも気になるこ とがある。 それは、障害者を支えて
した父は、調理師資格を持 っていたことから病院に就 っていたことから病院に就 っていたことから病院に就 した。そして看護師になる しかし、ある日私は、父の しかし、ある日私は、父の しかし、ある日私は、父の します。 した。理由は交通事故。 した。理由は交通事故。	小さなことから 愛知県朝日麻理恵 私は、今の世の中が、己 のことしか考えていない人 間ばかりでとてもばからし く思えます。地球温暖化だ い。資源が危ういからと言 いながらも、無駄遣いを止 いながらも、無駄遣いを止 いながらも、無駄遣いを止 のながらす、交通機関を に車を減らすため に車を減らすため に車を減らすため	
てしまったとどん底で落ちてしまったとどん底で落ちてしまったといったのです。私は思いを聞いており、話たのです。私は思いを聞いており、話たのです。私は思いを聞いており、話たのです。私は思いを聞いており、話れから辞めざるを得なかた。しかし、家庭のある」とかでほしかったのだと―	している必要がありまか? 問題は今です。 へが社会に捕らわれて、一 りを気にしているのならげ りを気にしているのならげ りを気にしているのならげ きなことをしたからコツコツ」	は 生の たら小さな問題ではしないとい がないこと。しかし地球の たちしないとい たちかさな問題ではあり が たちしないとい たちしないとい しかし地球の たちしないとい

第

ったのだと-辞めたくなかっ 官を目指します。 心は思いました。 ざるを得なかっ まった私でした と……どん底ま うと、やっぱり家族は大事 れば意味がない い。いきなり大 からコツコツ行 かれないような 捕らわれて、 んです。今の大 したからっ しいるのならば、 に意志を受け継 言葉によって夢 6うと思います。 文け継ぐために、 家庭のある事 本当 かっ 話しらと考えると、悪いことを 周 故に遭い、奇跡的に助かっ や友達の大切さ、自分一人 ところもいっぱいあります。 てあげたいと思いました。 く、良いことをして喜ばせ とが当たり前でなくなった らどんなに悲しいことかと ことを感じました。 では生きていけないという 思いました。当たり前のと で、一人でもいなくなった を送る中で、家族の大切さ どんなことでも中途半端で の親孝行と僕は思います。 でも今できることを一生懸 勉強を頑張り、スポーツも 命頑張るということが一番 して親を困らせるんじゃな なかったかもしれないと思 もしかしたらお父さんがい たということを聞きました。 小さいころ、お父さんが事 覚えていませんが、僕の まだ高校生なので幼稚な

て工業の資格を取っていく らかったけど、卒業したら 工業系の仕事について一生 期待させていた分、言いづ 高校を卒業したら美容師に 事に就きたいという思いが うちに、これを生かした仕 した。けれど、高校に入っ 懸命頑張りたいと思います。 強くなってきました。親に なりたいという夢がありま でやり遂げたいと思います。 勉強したらもの の見方変わった 僕には中学生のころから、

学校生活、私生活などの見 りました。もちろん勉強面 でもそうですが、友情関係、 ないことができるようにな 方が本当にガラっと変わり ったものが見え、考えられ く勉強しだしました。そう 分、頑張ろうと思い、すご れまで勉強をサボってきた したら今まで見えていなか 私は1年ほど前から、そ 京都府 金本 真梨子

ました。

えてきました。今はひとま たら、エンジニアとか法曹 合っている職業を考えてい きたいと思います。 界が合っているのかなと思 ず大学へ向けて頑張ってい

しています。 うにもなりました。そして、 になり、すごく楽しく過ご 充実した日々を送れるよう 冷静に物事を考えられるよ 性格も落ち着いてきたし、 将来についても、自分に

勉強をしている姿が気にな なったり、家ではちょっと う気になって家事を手伝う 掃除をしてみようかなとい るところが増えてうれしく り出したり、授業では分か ようにもなりました。 例えば、クラスメートが ます した。けれども、高校生活



終わらせることなく最後ま



さ

	き自己人りにキ当 い。謝出たかりまします。 まんの会とけ、。成。	をとこれ多しが長しのク来友 つをらしいた広のさ面ラなと け洗しい季。が深。影スん出
道脳 厚吾良 心塾での2年間でした。 うらかったことも多くあり うらかったことも多くあり うらかったことも多くあり うらかったことも多くあり れないほど名残惜しく思い ます。	■ こので、「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	 ● We Come Come Come Come Come Come Come Com
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	■ 「関西寮」 「関西寮」 「関西寮」 「関西寮」 「関西寮」 「開西寮」 「開西寮」 「開西寮」 「開西寮」 「開西寮」 「開西寮」 「開西寮」 「開西寮」 「開西寮」 「開西家」 「「」」 「「」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」 「」」 「」 「	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

(3)

2009.3.1





もい にな ĩ を要します。 しで完成までかなりの時間 学校見学歓迎 とは何ですか。 が、エラーやミスの繰り返 きます。 きました。時間にすれば、 市。生徒数約600人。 力が一番だと思います。そ シューティングやルーレッ ら始めます。やがてプログ 最新の教育システムにより、 創立。所在地は福岡県福岡 れまで15作品ほど作って らに複雑なものへ挑んでい やロゴマークを描くことか 白木 何といっても発想 ノ!」という、画面とジャ フムを1行1行積み重ねて、 ンケンをするものです。と -などを経験してから、さ - T社会を担うスペシャリ 」がるはずのものなのです

送授業などでは戸惑う部分 白木 「ジャンケン ポ ・作品8時間くらいで出来 容や東京本部からの衛星放 ーゲーム作りに大事なこ 白木 まずパソコンで絵 情報の総合学園として、 上田泰延校長。昭和44年 ■KCS 福岡情報専門学 - 最初に作ったのは。 然える として、カリキュラムの内 そして小説を読む、これら お別れして、白木君は自分 んな3年間でしたか。 した。それから漫画を読む、 りを始めて思ったのは、「絵 ればなりません。ゲーム作 スト育成を目指している。 で学生思いの西江先生とも くれました。また、担任の う白木君、はきはきと簡に 創る|| 実感しました。 グラムの創造につながると を描きたい」ということで 綿密に積み重ねていかなけ 大学併修科がある テム専門科、医療情報学科、 科(以上2年制)、情報シス メディア科、ITビジネス ってくださいました。 かりやすいでしょう」と、ず 操作をしながらのほうが分 代、生徒会長と囲碁・将棋 像していましたが、高校時 楽しかったということに変 のことがゲームの絵、プロ 上3年制)、さらに4年制の マルチメディア専門科(以 西江博道先生が「パソコン 同好会長を務めていたとい くクールで無口な青年を想 わりありません。 苦しいこともありましたが、 して基になるプログラムを の道を歩き始めます。 して要を得た答え方をして っとインタビューに立ち会 白木 この科の第1期生 卒業式は3月6日。温厚 コンピュータでゲームを 情報システム科、マルチ -この学校の3年間はど -会う前はなんとな 大の苦手なの で、いろいろ もありました。





輝いていたご主人との過去 と、これから輝く子供たち の未来とが、同時に見えて いたのかもしれない。

の視線が、 とそう語っ た。どうや と送ってき ですね。主 見たかった 姿を一緒に ら留学生活 リントンさ 長していく を満喫して 大統領のク た中谷さん 人と……」 いるようだ。 んと写真を 「二人の成 しみじみ

た。中谷さん自身はといえ に「お父さん!」を連呼し 光が差し込んだのは、近

レーボールでもやらせた ーボールを始めるきっかけ

出するようになったことか していったし、また一緒に ら。少しずつ自分を取り戻 そして数カ月間、引きこも ら」と勧められ、土日に外 所の人に「彩乃ちゃんにバ ついて行った光稀君がバレ

れぬほどきれいな状態で横 ョックで泣き止まなかった 小3の彩乃さんは恐怖とシ 意味も分からないはずなの ば、事故に遭ったとは思わ し、4歳の光稀君は事態の

としているばかりだった。 り状態に陥った。 とは信じられず、ただ呆然たわっている夫の死が事実



これまでに作った作品集



出来上がった冊子を見る部員たち

の子の絵も描き始めたが、 ネ」の大フアン。最近は男 女系。これまでマンガ ほとんどが描きやすい美少 たSかた」「光と水のダフ 年のときに放映された という原田君は、中学1 雑誌 うう

からでした」

ぱん * でした。アニメの美しときはキャラクター *とげいいしょう しょうしょう いんしょう いんしょう いんしょう しんしょう いんしょう いんしょう しんしょう しんしょう は中学2年のころで、その は中学2年のころで、

「イラストを描きだし

つ変えながら熱心に描く。 本。表情、姿勢などを少 ターたちの作品やコミ

少女ものに興味を持ったの はイラストを描き始める前

たの ッ ク しず 講評しあいながら熱心に描く2年生グル ちの先生格。彼が集めた5 るという。 入って、作品を発表してい き、傍らの女生徒たちがそ を描く「七草」、総合的に 校に持ってきた作品を手本 品の評価をしたりコメント 品。彼のクリアホルダーに 見てもうまいと思える「み があり、やわらかく髪の毛 の読者投稿欄に2回掲載さ 々として実に楽しげだ。 万枚ほどのイラストから学 を残したりできるサイトに モキの淡い色彩のあでやか バラッド。」の主人公 "モ は七草の作品「しにがみの かづきあきら!」らの作 うまい「ピザ屋」、雰囲気 れたことがある。 し、それを見た人たちが作 ィラストをアップロード な姿が描かれている。 は、身体のラインや着色の に、1点、1点丁寧に描 しかし、部活では部員た 原田君は、自分で描いた 好きなイラストレーター

5回冊子を完成させた。 毎 入部して2年、 これまで

> が高い。 いので、美少女ものは人気 円で頒布する。女生徒が多 きは、色紙に描いて1枚10 は文化祭のときだ。このと 子は部員分しか作らない。 ジの簡便な冊子だ。この冊 ッチキスで留めた10数ペー ち寄り、コピーをとり、ホ 2冊作る。 各自が作品を持 回テーマを決め、2年生で 日ごろの成果を発表する場 一冊、部員の多い1年生が

を描きたいと、将来設計は び、小説のさし絵やゲーム さらに専門的なことを学 ターデザイン学科に進み、 後は、専門学校のキャラク ラストレーターになりたい しっかり立てている。 たいと熱く語る。高校卒業 のキャラクターのイラスト 原田君は将来、プロのイ

ゲームなどに登場すること は、いずれも人一倍競争が を期待して待っていたい。 ていこうとする彼の挑戦が の上で、あえて立ち向かっ 成功を収め、作品が雑誌、 激しい。厳しい世界を承知 マンガ界、ゲーム業界

